

R6年度南商業高校茶道部 R6年 秋

今年度の活動をご紹介します

今年度(令和6年度)は5月と10月の2回、高文連茶道専門部の研修会が開催されました。

の だ て 高文連野点研修会(5月)

野点研修会は鹿追町民ホールを会場に、管内12校の茶道部計191名が一堂に会して行われました。亭主(お茶をお出しする方)とお客(お茶をいただく方)に分かれ、茶会形式でそれぞれの日頃のお稽古の成果を披露しました。

5月23日(木) 1~3年生と顧問の計36名で研修会に参加しました。



茶席の最初には招いた側がお客様にご挨拶をします。



抹茶が振る舞われる前にお菓子が振る舞われます。



お茶を点てる人の後ろで、お客様にお話をする人はお菓子や掛軸かじくの説明をしています。



当日は様々な会場で、茶席の研修会が行われました。



掛軸かじくや短冊、季節のお花は当番の高校が用意して下さいます。



春は盆略ぼんりやく、茶箱ちやばこという種類のお点前を披露する研修会となっています。

高文連茶会研修会(10月)

10月4日(金) 1・2年生と顧問の計24名で研修会に参加しました。

会場はとがちプラザです。



開会式に続き、茶道の歴史などに関する講話、柏葉高校茶道部による研修報告がありました。



時には笑顔もあり、和やかな雰囲気の花席となりました。



美味しい和菓子の後にいただく抹茶も、格別の味わいです。



掛け軸にもお持てなし側の想いが込められています。

こちらの会場は「主人公」。床の間のお花も綺麗です。



こちらの茶室の掛け軸は「和敬清寂」です。



秋は平点前ひらてまえや立礼と呼ばれる種類のお点前ひろうを披露します。

何度もお稽古けいこを重ねて、様々な作法や手順を習得します。

日常の部活動



先輩が後輩のお点前を温かく見守ります。

学校祭の一般公開日のお茶席も多くのお客様でにぎわいました。

